

15 剣 道

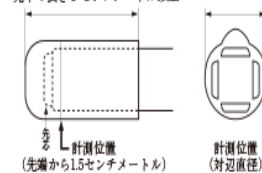
1 期 日	令和6年 7月20日(土)・21日(日)	
2 会 場	長野県立武道館(長野県佐久市猿久保165-1 TEL:0267-78-5370)	
3 日 程	7月20日(土)	7月21日(日)
	○開 場 9:30	○開 場 7:30
	○監督会議 10:30	○審判監督会議 8:40
	○審判会議 10:50	○開始式 9:00
	○開 始 式 11:50	○競技開始 9:20
	○競技開始 12:10	○閉会式 15:50
	個人戦→団体戦	
	○個人表彰 16:30	

4 競技規則及び競技方法

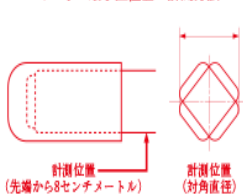
- (1) 競技は団体戦・個人戦とし、(公財)全日本剣道連盟試合・審判規則・同細則、(公財)日本中体連剣道競技部申し合わせ事項、長野県中体連剣道申し合わせ事項(県中体連 HP「剣道の部」に掲載)、新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な試合・審判法の統一事項によって行う。
- (2) 出場制限 ①団体戦:各地区男女 各4チーム ②個人戦:各地区男女 各8名
- (3) 1チームは、男女とも 監督1名、選手5名、補員2名以内
- (4) 競技方法
 - ①団体戦は、予選リーグ・決勝トーナメント方式。予選リーグ1位校と他のリーグの2位校が対戦するように抽選によって決勝トーナメントをつくる。(予選同リーグの1・2位は決勝戦まで対戦しない)準決勝敗退チームによる3位決定戦を行う。
 - ②個人戦は、トーナメント方式とする。
 - ③4試合場を使用する。1日目に個人戦と団体戦各校1試合を行い、2日目に団体戦の残り試合を行う。
- (5) 個人戦は準々決勝敗退者による5~6位決定戦、準決勝敗退者による3・4位決定戦を行う。
- (6) 番号の若いチーム(選手)の目印を赤とする。
- (7) 競技時間
 - ①団体戦は3分3本勝負 時間3分
 - ②団体戦における代表者戦は、3分1本勝負。勝敗が決しない場合は、2分ずつ区切り行う。
 - ③個人戦は3分3本勝負。勝敗が決しない場合は、2分ずつ区切り行う。
 - ④延長については、試合時間3分→延長2分→延長2分【小休止(深呼吸をする程度)】→延長2分→延長2分→【面を外して休憩・給水(5分)】→試合の続く限り繰り返す。
- (8) 団体戦の勝敗
団体戦予選リーグでは、勝者数、取得本数の順で勝敗を決定する。いずれも同数の場合は引き分けとする。リーグ内の1位、2位の決定方法は勝ち点によって決定することとし、勝ち点は、(勝ち1、引き分け0.5、負け0)とする。勝ち点と同じ場合は、総勝者数、総取得本数の順で決定する。いずれも同数で2校が並んだ場合は「4(8)②」のとおり代表者戦を行う。3校が並んだ場合は、代表者戦を3分3本勝負(延長戦は2分ずつ区切り1本勝負)で行う。試合順は予選リーグと同様。なお、代表者戦はいずれの場合も、登録選手7名の中から任意の選手が試合を行う。3校による代表者戦では、1試合目と2試合目で違う選手が試合をしてもよい。
- (9) 竹刀の長さは男女共に114cm以内、重さ男子440g以上、女子400g以上。先端部最小直径値は、男子25mm以上、女子24mm以上。ちくとうの最小直径値は、男子20mm以上、女子19mm以上。先革の長さは5cm以上。中結の位置は全長の1/4の位置とする。竹刀は計量検印を受けたものを使用すること。それ以外の竹刀は不正竹刀とする。また、柄に滑り止めのあるものは使用しない。弦の色は、黄色か白とする。つばは、皮色(茶)とする。

<竹刀の先革長、先端部最小直径値の計量方法>

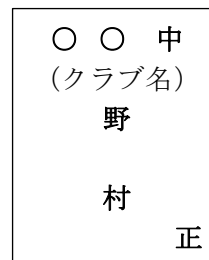
先革の長さ5センチメートル以上



<ちくとうの最小直径値の計量方法>



- (10) 前垂れに名札をつける。名字が同じ場合は名前の1字を入れる。ない場合は出場できない。
- (11) 補員は欠員が出た位置へ出場する。ただし、出場の場合は競技委員長と試合場主任に申し出る。(オーダーの変更は認めない。一度退場した選手は復帰できない。)
 ※判定の試合は行わない。※突き技は反則。片手技、上段、二刀は禁止する。
- (12) 紅白の目印は各校で準備する。(長さ70cm×幅5cm)
- (13) 組み合わせについては本部責任抽選とする。
- (14) 県大会参加料(500円)、プログラム代(500円)、冷房費(200円)は当日受付にて支払うこと。



5 申込方法

- (1) 県大会の申込は所定の用紙、「様式15」・「様式16」によりあらかじめ作成し、**各地区大会で各地区委員長に提出**する。(様式15, 16, 参加料納付書は県中体連HPに掲載)
7月2日が組み合わせ会議のため、地区大会での提出をお願いします。
- (2) 大会組み合わせについての問い合わせは、下記へ連絡をお願いします。

長野県中体連剣道専門部委員長

〒399-8211 安曇野市堀金烏川2126-1 堀金中学校 野村 正樹

北信	城北中学校	安藤 晴樹	0269-65-2001
東信	塩田中学校	山科 亮太	0268-38-2501
中信	波田中学校	深町 将司	0263-92-2034
南信	南箕輪中学校	溝口 裕直	0265-72-3309

6 監督及び引率者について

- (1) 引率者・監督は当該校の校長・教員・部活動指導員※1とする。地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)の代表(指導)者とする。部活動指導員が引率者・監督を務める場合は、「参加申込書」の監督者及び引率者の欄に指示されている印を付け、必要事項を記入する。なお、部活動指導員は、他校の引率者及び依頼監督にはなれない。「※1」ここでいう「部活動指導員」は、学校教育法施行規則第78条の2に示されている者をいう。以下同じ。
- (2) 県大会においては、監督として外部指導者をおくことができる。外部指導者は、出場校の校長が適切であると認めた者とし、所定の「外部指導者 確認書(校長承認書)」に必要事項を記入し、参加申し込み時に提出する。但し、当外校以外の中学校教職員は、外部指導者にはなれない。また、同一人が複数校の外部指導者にはなれない。(地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)は該当しない)
- (3) 本連盟が主催する大会に出場するチーム・選手の引率者、監督、部活動指導員、外部指導者、トレーナー等は、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であること。なお、外部の指導者は校長から暴力等に対する指導措置を受けていないこととする。(左記については別に定める対応に準拠する)

7 全国大会・北信越大会について

- (1) 全国大会・北信越大会
- ①男女団体優勝チーム及び男女個人1~2位は8月18日~20日に新潟県新潟市の新潟市東総合スポーツセンターで行われる全国中学校剣道大会の出場権を得る。
- ②男女団体上位3チーム及び男女個人上位6名は、8月6日に新潟県小千谷市の小千谷市総合体育館で行われる北信越大会の出場権を得る。
- (全国大会参加料は選手一人4,000円、北信越大会は一人2,000円徴収する 補員含む)
- (2) **北信越大会申し込み手続きの説明を県大会当日に行う。確実に当日の受付をお願いします。万が一当日に受付ができない場合、出場権を得た学校は以下の①~③を7月23日(火)正午には堀金中学校の野村まで届くようお願いします。7月25日(木)が新潟県での抽選会の為。**
- ①大会申込書 ②参加料 ③参加料納入書 (用紙については中体連HPからダウンロードする)
- 全中、北信越大会出場校、選手は7月27日(土)に松代中で錬成会に参加します。県大会終了後に説明する。
- (3) 全国大会の申し込みは、代表校に要項を配布するので学校ごとに申し込む。
なお、すべての提出書類の写しを1部、堀金中学校 野村まで提出すること。
- (4) 北信越大会、全国大会ともに宿泊規定に従い、実行委員会指定宿舎を予約すること。(厳守)